

# おめでとうございます！

## 内子町 20歳の記念式

1月11日(日) 内子町共生館

2026年（令和8年）が幕を開けました。内子町では正月恒例の「20歳の記念式」が開催され、会場は華やかな雰囲気に包まれました。

郷土芸能部も演奏の機会をいただき、先輩方への祝福の気持ちを込めて、3曲披露させていただきました。

1曲目の「彩」は明る  
いいろどり  
くて楽しい曲です。



2曲目の「結」は、文字どおり、さまざまな結び付きを大切にすることを願った、元気の出る曲です。  
ゆい



最後の「五十崎大凧出世太鼓」は、地元で大切にされ、郷土芸能部でも代々受け継いでいる最も大切な曲です。記念式にふさわしいを込めて全力で



この曲を、気持ち演奏しました。



郷土芸能部の元部長、山田沙和さん（とうきょう総文2022出場）も後輩たちにエールを送ってくれました。



「初めの2曲は、演奏中のみんなの笑顔がとても素敵で、元気をいっぱいもらいました。出世太鼓は、私たちの時より迫力が増していて、聞き応え十分でした。全国大会でも全力で頑張って、大いに楽しんできてください。」

先輩方や地元とのつながりを改めて感じることができて、2026年も最高のスタートを切ることができました。